

事務事業評価票 [市単独補助金]

令和 3 年度

		担当課	社会教育課				
基本事項	補助金(事業)名	島原文化連盟活動費補助金			整理番号	2410	
	根拠法令等	島原市文化振興補助金交付要綱		実施を義務付ける規定	○あり ●なし		
	関連する市勢振興計画の基本計画	目標	基本目標5 将来を担う人材と豊かな心を育むまちづくり	予算目	10款 4項 1目	●継続 ○新規	
		施策	施策5-2 心の豊かさ、交流を生むまち	区分	団体の運営費に対するもの		
事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	島原文化連盟			実施期間	始期 平成 年度から 終期 令和 年度まで	
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島原文化連盟は、戦後すぐに文化人がまとまって結成した。そのため個人会員が現在も多く、個人会員と団体とが並立している。</li> <li>・活動内容は、機関誌の発行や、傘下団体の活動の共催・後援などである。</li> <li>・主催事業として、市民の文化に対する興味関心を高めるための市民文化講座や、本市出身の宮崎康平を顕彰する作文コンクールを実施するなど本市の文化の向上に貢献している。</li> <li>・島原連盟は、所属する会員それぞれの活動支援、会員同士の交流、情報交換が主な活動内容であるが、有明町文化協会は、所属する団体の発表の場の提供が主な活動内容である。両団体は、組織の構造や活動内容が全く異なるため、統一団体として活動することは、困難である。</li> </ul>					
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	補助することで文化団体等の事業と運営の充実を図り、市民文化の向上に資する。					
	補助金交付内容等 (積算基礎等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度から、市単独補助金一律10%カットになった。</li> <li>・平成28年度から、幸田町との交流事業のために、文化連盟に別枠で500千円を追加計上した。(交流事業の実績に応じて支出)</li> <li>・令和2年度から、市単独補助金一律5%カットになった。幸田町との交流補助金を過去の実績から310千円に減額して予算計上した。</li> </ul>					
事業費等の推移	年度		29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
	区分		実績	実績	実績	実績	予算額
	補助金交付額(千円)		514	307	154	154	146
	① 団体等事業費(千円)		2550	1913	1800	1066	1780
	歳入内訳(千円)	② 会費等	607	582	546	528	540
		前年度繰越金	198	103	122	396	78
		市補助金	514	307	154	154	146
		その他の助成金	78		261	16	30
その他雑収入		1256	1044	1113	49	986	
次年度繰越金(②-①)		103	122	396	78	-	
2年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載)(単位:千円)							
項目			金額	項目			金額
事業費(各団体助成等)			106				
会報費			120				
事務局費			544				
負担金			42				
総会費			13				
新年会費			52				
康平賞文芸費			86				
諸支出金			104				
補助金の使途についての特記事項等	平成28年度より、幸田町との文化交流事業に対し市より補助(H28年度実績:112,000円、H29年度実績:360,000円、H30年度実績:153,000円、R元年度実績:0円、R2年度実績:0円)						

